



富山県 五洲薬品株式会社

『他社と差別化した清涼飲料水等を各国へ』

【主な品目】

清涼飲料水、健康食品

【主な輸出先国・地域】

台湾、タイ、ベトナム、モンゴル国

【輸出取組の概要】

- ◆ 経口補水飲料の輸出をきっかけとして、主に台湾・タイ向けに様々な剤型の経口補水製品、ミネラルウォーター及びサプリメントの輸出に取り組んでいる。
- ◆ 日本製の清涼飲料水が安全安心の観点で需要があり、更に地元富山の資源(天然水や海洋深層水)を使用した商品であるというストーリー性を伝え、他社商品との差別化を図る。
- ◆ 令和元年タイに現地営業拠点を開設し、ASEAN諸国への輸出拠点として認知度のアップを図る。

【輸出実績】 (平成26年度から輸出拡大を開始)

事業年度(3/21~翌3/20)	輸出量(t)	出荷時期
令和6年度	23	通年 <small>(令和5・6年度は主要輸出先国の経済情勢・社会情勢悪化により輸出量減)</small>
令和5年度	29	
令和4年度	64	



【取り組む際に生じた課題】

- ・ 高価格(現地飲料水の約10倍)となる清涼飲料水を納得させるための製品コンセプトとブランド化。
- ・ 清涼飲料水を低価格で販売する日本の大手飲料メーカーとの競合。

【生じた課題への対応】

- ・ 富山の天然水や海洋深層水を使用した商品には、他社製品にはない魅力があることをPRし、差別化を図る。
- ・ 認知度を上げるためにタイに現地営業拠点を設立し、ここを拠点としタイ、ベトナム等のASEAN諸国での販路開拓。

【対応の結果】

- ・ 天然由来の成分バランスを活かした幅広い商品開発や、より高度な機能性飲料等への素材活用により、単純な価格による採用検討を避けることが出来た。
- ・ 特定の商品分野、分類に捉われない様々な関連製品の開発案件を獲得出来るようになった。

【今後の展望】

- ・ タイの現地営業拠点を通じて、タブレットの小口用パッケージと袋詰めを現地業者に委託しており、現地企業と連携し、より一層地元市場への浸透を目指す。
- ・ 主要輸出先国のコロナ禍からの販売回復とASEAN周辺国への出荷拡大。

【活用した支援・施策】 2024年:JETRO(招待バイヤー専用オンラインカタログ & 海外EC販売プロジェクト)

【ウェブサイト】 <https://www.goshu.co.jp/>

【連絡先】 担当者名:営業部 TEL:076-424-2661